

平成30年4月25日

各 位

中野区保健所長

中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の平成30年第16週(4月16日～4月22日)分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正されることがあります。

記

1 中野区集計

- ① 全数届出患者数一覧(中野区届出分)
- ② 定点報告疾患集計(中野区届出分)
- 2 東京都感染症情報センター 感染症週報(第15週)
- 3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報(第14週・抜粋)

区内定点よりの調査票通信(16週速報)

・インフルエンザ簡易検査の結果は、A型22人、B型1人、計23人、定点当たり2.3人でした(小児科および内科インフルエンザ定点の合計)。

コメント

○区内インフルエンザ定点からの患者報告数は、前週(定点当たり1.0人)より若干増加しました(23人、定点当たり2.3人)。

第17週に入った4月23日には、中部地域の小学校の1年生1クラスがインフルエンザ様疾患による学級閉鎖をしています。

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点報告数は更に増加しています(36人、定点当たり6.0人)。

○感染性胃腸炎の定点報告数が増加に転じています(78人、定点当たり13.0人)。

今週、北部地域の保育園から感染性胃腸炎の散発発生報告がありました。ならし保育の期間中にぽつぽつと下痢・おう吐の患児が発生し、既に0歳、1歳児の殆どが罹患しています。各施設におかれては、引き続きノロウイルス感染等への注意をお願いいたします。

○今週、2類の全数届出として結核が2人報告されました。患者さんはいずれも60歳代の男性(肺結核、および肩関節結核)で、後者は幼少期に同じ結核の既往があります。

○今週、5類の全数届出として百日咳が報告されました。患者さんは10歳代の女性で、夜間の咳き込みがあり、咽頭スワブからの遺伝子検出により診断されました。先に発症した母親、姉からの感染が疑われます。

○感染症法に基づく発生届出が一部改正(5月1日より適用)されます。

急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。患者が15歳未満のものに限る。)が五類感染症の全数把握疾患に追加され、診断した医師は7日以内の発生届出が必要となります。

○第15週に発生届出のあった中野区在住の麻しん患者さんからは、遺伝子型D8の麻しんウイルス(主に東南アジアで流行している型)が検出されました。

麻しんの輸入例についてはGW期間中の感染拡大も懸念されているため、麻しん・風しんを疑う患者さんが受診された際には、直ちに保健所にお知らせいただくとともに、全数検査の実施(血清IgM測定とPCR検査用咽頭拭いの採取)、および、患者関係者の疫学調査対応にご協力をお願いいたします。

中野区感染症発生動向調査週報

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/402000/d001703.html>

①-1 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	12週	13週	14週	15週	16週	2018年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう(天然痘)						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
	ラッサ熱						
二類	急性灰白髄炎						
	結核	1	1	2	2	2	27
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群(SARS)						
	中東呼吸器症候群(MERS)						
	鳥インフルエンザ(H5N1) 鳥インフルエンザ(H7N9)						
三類	コレラ						
	細菌性赤痢						
	腸管出血性大腸菌感染症						
	腸チフス パラチフス						
四類	E型肝炎						
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)						
	A型肝炎		1	1			3
	エキノкокクス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	サル痘						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群(※注)						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1及びN7N9を除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
	ベネズエラウマ脳炎						
	ヘンドラウイルス感染症						
発疹チフス							
ポツリヌス症							
マラリア							
野兔病							
ライム病							
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽							
レジオネラ症							
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

※注: 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

①-2 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 五類感染症

分類	疾病名	12週	13週	14週	15週	16週	2018年 報告数
五類	アメーバ赤痢						
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)						
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症						
	急性脳炎						
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1		1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						
	後天性免疫不全症候群		1		1		4
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						
	侵襲性髄膜炎菌感染症						
	侵襲性肺炎球菌感染症						
	水痘(入院例に限る)						
	先天性風しん症候群						
	梅毒				1		5
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風						
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
	百日咳		1			1	2
風しん							
麻しん							
薬剤耐性アシネトバクター感染症							

② 定点報告疾患集計(中野区分)

定点種別	疾病名	12週	13週	14週	15週	16週	2018年 報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	30	18	10	10	23	3155
小児科	RSウイルス感染症		5	1	1		14
	咽頭結膜熱	1			1	1	9
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	24	16	27	36	366
	感染性胃腸炎	26	42	38	46	78	709
	水痘	1	3	3	3	4	69
	手足口病	1				1	9
	伝染性紅斑	1	1				13
	突発性発疹	3	6	5	3	2	62
	ヘルパンギーナ						1
	流行性耳下腺炎	2			1	2	18
	不明発疹症	1					4
	MCLS(川崎病)						2
眼科	急性出血性結膜炎						
	流行性角結膜炎		1		2		7
基幹	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
	感染性胃腸炎(※注)						

※注:病原体がロタウイルスであるものに限る。

中野区の定点

インフルエンザ定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
性感染症(STI)定点 [月報]	2	2	2	2	2	2